

# イヌワシ保全先進国 スコットランド研究者と考える



## ニホンイヌワシの未来

豊かな森の象徴と言われるイヌワシ。今、日本には 500 羽ほどしが生息しておらず絶滅の危機に瀕しています。日本と同じ島国であるスコットランドではかつてイヌワシが 100 羽ほどに激減しましたが、今では 1000 羽までに回復し、先進的な保全活動を続けられています。今回は、スコットランドの研究者と環境省担当者も講師にお招きし、日本のイヌワシの現状と保全のあり方を皆さんと一緒に学びます。ぜひご参加ください！

◆シリーズ 115 「イヌワシの保全」について学ぶ全 1 回コース◆

2023/9/28 (木)  
18:30 - 20:00  
会場 & オンライン  
ハイブリッド形式

### ① ニホンイヌワシの現状

講師：福島 誠子（環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室室長補佐）

### ② 日本自然保護協会が進めるイヌワシ保全活動について

講師：出島 誠一（日本自然保護協会 生物多様性保全部部長）

### ③ スコットランドにおけるイヌワシ保全 ※通訳つき

講師：Rob Ogden（エジンバラ大学獣医学部教授）

Catherine Barlow（南スコットランドイヌワシプロジェクト代表）

※「NACS-J市民カレッジ（略称：Nカレ）」は、日本自然保護協会（NACS-J）に集う各分野のスペシャリストが講師を務めるオープンカレッジです。

■主催：日本自然保護協会、京都大学野生動物研究センター／共催：三菱商事株式会社、一般社団法人大丸有環境共生型まちづくり推進協会／協力：環境省

■形式：会場 & オンラインのハイブリッド開催

●会場：3 × 3Lab Future

（東京都千代田区大手町 1-1-2 大手門タワー・ENEOS ビル 1 階）

●オンライン：zoom ウェビナー

■対象：どなたでも

■定員：会場 100 名、オンライン 300 名 ※先着順

■参加費：無料

■申込先：以下の専用 WEB フォームより、参加形式についてお間違えないようお申込みください。

①会場参加：<https://forms.gle/vr24ohtAvtyzV45P6>

②オンライン参加：<https://x.gd/lbHk3>

### 講師紹介

#### ① 福島 誠子（環境省自然環境局野生生物課希少種保全推進室室長補佐）

環境省の自然系技官。令和 4 年 8 月より現職。希少種の保護増殖事業や動植物園等と連携した生息域外保全を担当。

#### ② 出島 誠一（日本自然保護協会 生物多様性保全部部長）

群馬県みなかみ町の国有林「赤谷の森」にて地域住民・行政と協働でイヌワシを指標とした森林保全・地域づくりを行う。イヌワシ保全を行う地域と連携した活動を推進している。

#### ③ Rob Ogden（エジンバラ大学獣医学部教授）/Catherine Barlow（南スコットランドイヌワシプロジェクト代表）

Rob Ogden：スコットランドと日本で、長年にわたってイヌワシの研究に取り組んでいる。/Catherine Barlow：「南スコットランドイヌワシプロジェクト」の代表をつとめている。今回は、スコットランド南部において実施している、イヌワシの個体群の回復に向けた活動を紹介する。